

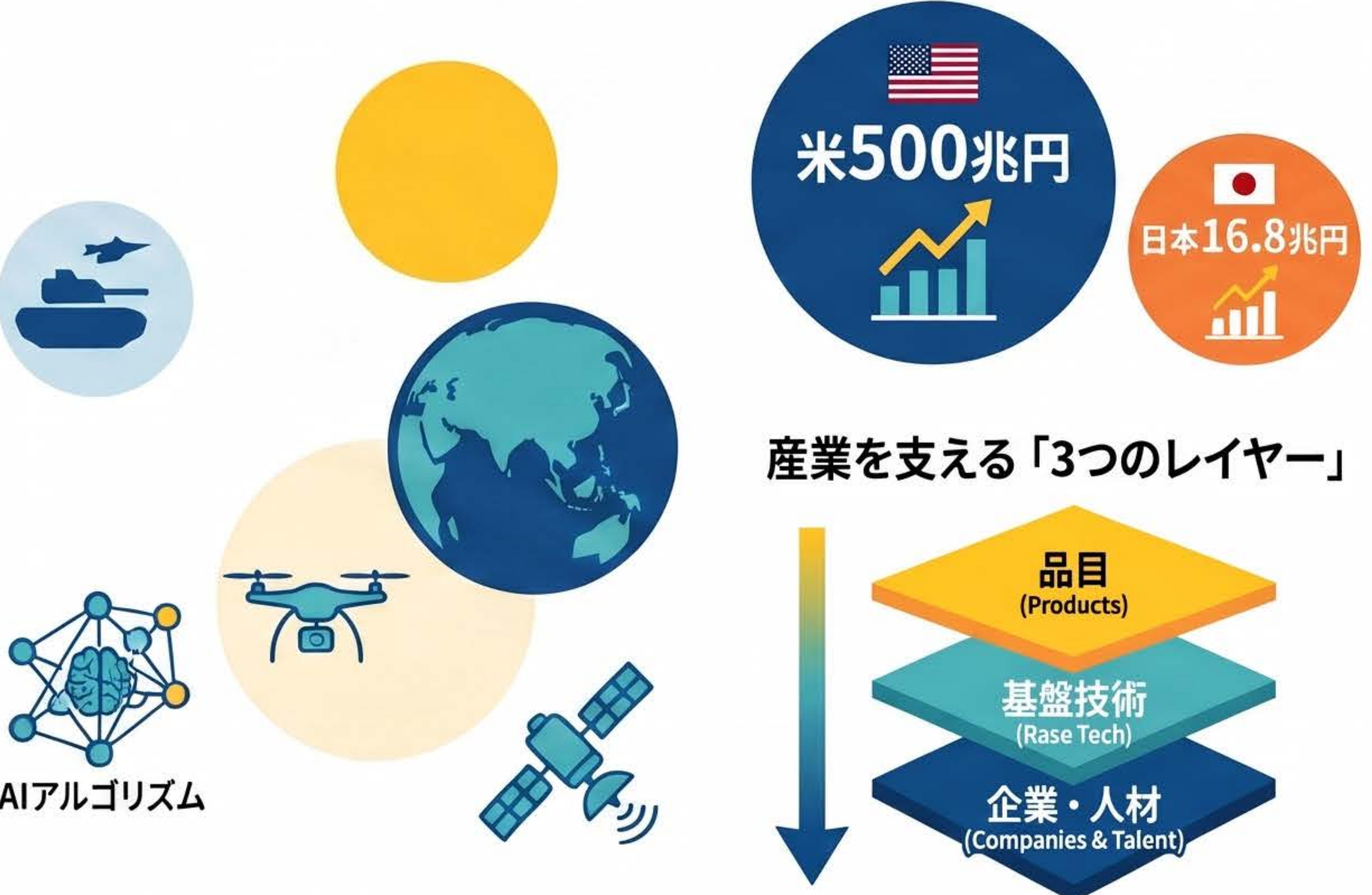
2026年版：防衛・民生デュアルユースの全貌と日本の転換点

技術の潮流が「軍から民」から「民から軍」へと変化する中で、日本の制度・予算・技術的な現在地を俯瞰し、今後の戦略的方向性を提示する。

技術の潮流変化と市場のポテンシャル

潮流は「軍→民」から
「民→軍（スピンオン）」へ

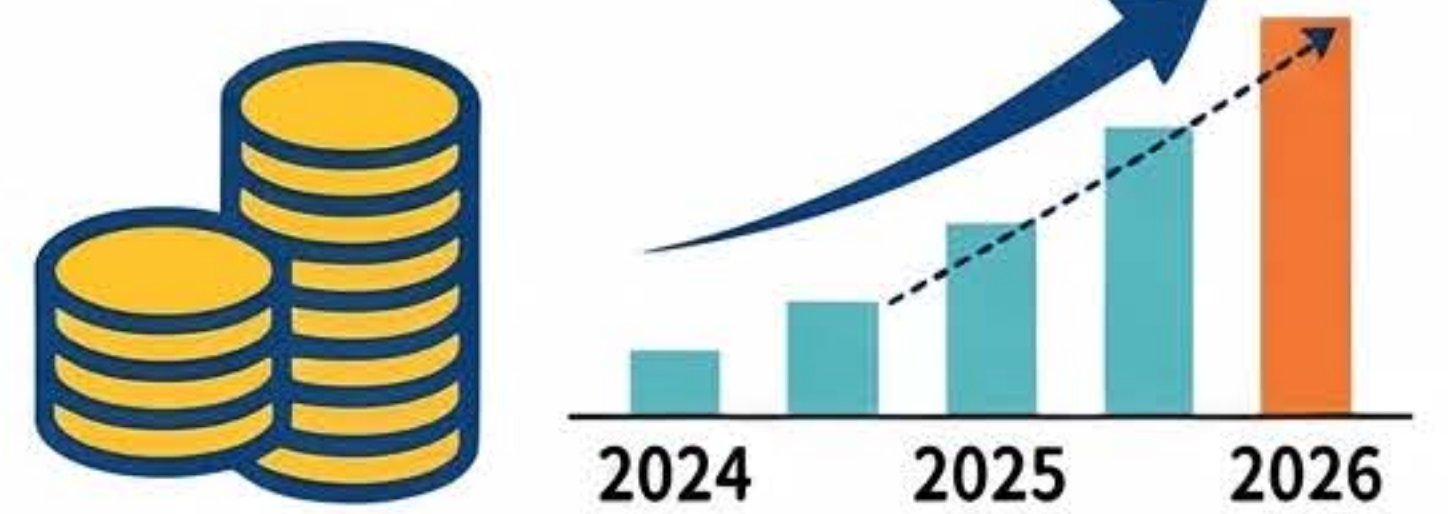
デュアルユース市場は2040年に
米500兆円、日本16.8兆円規模へ



単なる「品目」ではなく、「基盤技術」や「企業・人材」という深い階層での融合が進んでいる。

日本の現在地と加速する制度改革

防衛予算2%目標を2年前倒しで
達成 (2026年度：9兆円超)



研究開発予算も4倍以上に
スタートアップの技術を早期に
拡る、「ファストパス調達」が拡大。

「ファストパス調達」が始動
スタートアップの技術を早期業用化
する「ファストパス調達」が始動。

日本の強みは「不可欠な中間層」

リアルコースをセンサーで世界屈指の
競争力を持つが、完成機やソフト統合に
は課題が残る。



「谷」を越えるための日米制度の対応関係

